

牧草アカクローバ品種「マキミドリ」

アカクローバは、維持年限が短く、永続性に優れた品種が求められている。
「マキミドリ」はこれまでの品種に比べて多収であり、永続性、耐病性にも優れている。

表1 ウドンコ病の罹病率・越冬前被度

項目	罹病率	越冬前被度
マキミドリ	0.0	18.3
ハミドリ	10.0	12.3
サッポロ	11.7	9.0

注) 1 ウドンコ病罹病率：平成8年
2 越冬前被度：平成9年11月4日

「マキミドリ」はウドンコ病に対する耐病性が強く、利用3年目の越冬前被度も高い(残存個体数が多い)。



牧草アカクローバ品種「マキミドリ」

表2 乾物収量

(kg/10a)

年度	H7	H8	H9	計	指数
マキミドリ	1,110	807	1,053	2,969	104
ハミドリ	1,073	814	959	2,846	100
サッポロ	1,089	806	929	2,823	99

注) 指数はハミドリを100とした場合を示す。

表3 乾物収量(東北農業試験場)

(kg/10a)

年度	H7	H8	計	指数
マキミドリ	1,172	1,059	2,231	132
ハミドリ	897	792	1,689	100
サッポロ	1,123	871	1,994	118

注) 指数はハミドリを100とした場合を示す。

「マキミドリ」の多収性は東北農業試験場でも確認されている。